

松浪コミセンだより

MAIL:matsunamikomisenn@outlook.jp

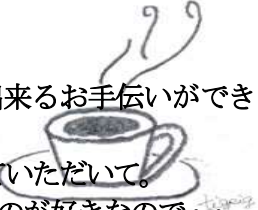


日に日に涼しくなり、秋の気配が感じられるようになってきました。秋は何をするにも絶好の季節です。でも、そんな秋が年々短くなっているのは、とても寂しい気持ちです。日本の素晴らしい四季がこれからも続いてほしいものです。

さて、皆さまにご愛顧いただいている“コミカフェ”。その“コミカフェ”を支えているスタッフの方々に“コミカフェ”への“思い”をお聞きしました。話題はコミカフェからコミセン全体へと広がり、みなさんの地域交流振興への熱い思いが伝わってきました。今月号でご紹介します。

コミカフェスタッフに応募した動機は？

- ・一人住まいの方が地域の方々と交流が出来るお手伝いができたらと・・・
- ・料理作りが大好きで、たまたま声をかけていただいて。
- ・自治会役員の任期切れを期に、人と接するのが好きなので・・・
- ・それまで全くなかった地域との関わりが大切と思い、コミセンの準備段階から携わってきました。



向って左から

前野さん、高橋さん、落合さん、黒川さん、井崎さん
 杉山さん (中座)



仕事について

- ・皆さんが料理やケーキを喜んで食べているのを見ると、とても嬉しくなります。
- ・人と交わるのが大好きで、料理を作るのが苦手だったのですが、今は料理が楽しくなってきました。自分のためになっています。
- ・食べるのが大好きです。ケーキ作りをしています。皆さんに喜んでいただき、とても充実しています。仕事を楽しんでいます。
- ・コミカフェを中心に交流が広がっています。スタッフから刺激を受けています。

コミカフェスタッフの10人以上の方が“食品安全責任者”の資格を取得されています。コミカフェのために取得した方もおられます。

接客で思うこと

- ・繁忙時に十分な接客が出来ず、申し訳なく思っています。
- ・熟年の男性がグループでお茶しているのを見て“男子会もあるんだ！”
- ・フリースペースでのお食事は代金を前払いで頂いています、よろしくお願ひします。

コミカフェをこうしていきたい

- ・コミカフェの当初のコンセプトの“独居の人の交流の場としてのコミカフェ”をどうやって実現するかいつも考えています。
- ・大きな円卓があったら、見知らぬ人同士が隣に座って交流の機会ができるのでは・・・
- ・もっと来館者を増やす方法はないかな？と・・・

来館者の少ない午後の時間帯(2~4時)にイベントを開催しては、
 県人会など交流の機会を持てるイベント、サークルが増えると良いですね。

【座談会を終えて】

地域社会の交流が希薄になっていく中で、交流の輪を広げていこうと熱意をもってだからといって肩ひじを張らずに取り組んでいっやる皆さんの思いがひしひしと伝わってきました。とても有意義なひと時でした。

第一回松浪コミセン囲碁大会のお知らせ

日時:10月30日(日)10:00~17:00 お申込み受付中です、奮ってご参加ください!!

